

自宅の対策

関連のしおりをご覧ください。

- 緊急用の水
- 緊急物資
- 個人および家族の災害対策

詳細は、
[Take5toSurvive.com](https://www.Take5toSurvive.com)
をご覧ください

FEMA Home Earthquake Safety (FEMA家庭の地震安全対策):

<https://bit.ly/1aQLpR2>

FEMA Home Hazard Hunt Graphic (FEMA家庭の危険探知グラフィック):

<https://bit.ly/2rAnRrQ>

State of Illinois Home Earthquake Mitigation Videos (イリノイ州家庭の地震軽減ビデオ):

<https://bit.ly/2No79L2>

State of Oregon Home Fire Prevention resources (オレゴン州家庭の防火リソース):

<https://bit.ly/33NP03Q>

自宅の準備する理由は？

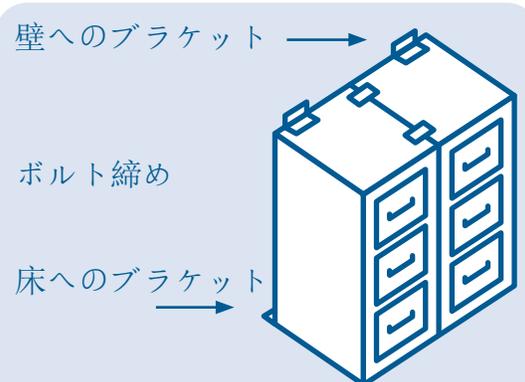
統計によると、ほとんどの火災、事故、負傷は自宅で発生しています。家具、家電製品、さらには小物さえも地震の際の危険物になります。災害の前にご自宅をより安全にするための措置を講じることができます。



自宅の安全チェック

災害後、ご自宅は危険です。このチェックリストを使用して、自宅が安全かどうかを確認してください。

- 大きな家具と家電製品が壁に固定されている。



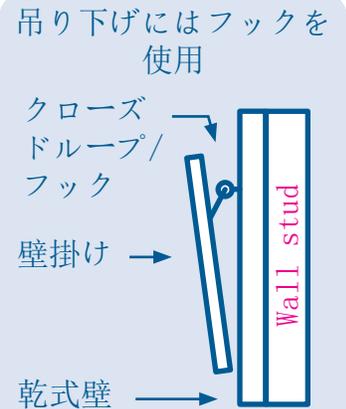
Secure large pieces of furniture

- 壁に取り付けられた物は、釘ではなくフックで固定されている。

緊急物資の準備

危険を特定すれば、簡単かつ迅速に自宅をより安全な場所にすることができます。考えられる危険に対処したら、次のようないくつかの重要な緊急用の装備を自宅に準備します。

- 眠る場所には、睡眠中に落ちてくる物がない。
- 化学物質は地面に近い安全な場所に保管され、落ちたり漏れたりすることがない。
- 重い物は棚の最下段に保管されている。
- 植物や木は、建物に触れないように刈り整えられている。
- 温水器は壁に固定されている。
- ガス器具の接続は順応性がある。



Gather emergency supplies, continued

- 2階建以上の家から避難するためのはしご
- 緊急物資: Emergency Supplies (緊急物資) のしおりおよび Preparedness Calendar (対策カレンダー) をご覧ください

家の外の準備

- 農村部では、植物と草を緑に保ち、家から30フィート以内の枯れた植物をすべて取り除きます。
- 雨どいや屋根から松葉、葉っぱ、その他の庭のごみを取り除きます。これらは火災の燃料となることがあります。
- バーベキューグリルと屋外のファイアピットを少なくとも10フィート家や植物から離すよう動かします。
- 番地が通りから暗闇の中で読みやすいことを確認してください。

スキルを磨く

- ユーティリティをオフにする方法を学ぶ。
- 消火器の使用方法を学ぶ。
- 避難用のはしごがある場合は、安全に使用方法を学ぶ。

練習する

災害に備えて自宅を準備したら、緊急事態への対応を家族と練習することが重要です。

- 煙および一酸化炭素の警報器を毎月テストしてください。
- 家族で地震訓練を行ってください。ドロップ、カバー、ホールドオンを練習してください。
- 家族で消防訓練を行い、家から脱出する練習をしてください。
 - 脱出する2つの方法を決めてください
 - 家族が集まる2つの集合場所を決めます。1つは自宅のすぐ外の郵便受けなどの身近な場所、もう1つは友人の家、学校、礼拝所などの地域のどこかにしてください
- 避難用のはしごを使用してください。
 - 注: はしごの種類によっては一回使い切りの場合があるので、はしごは設置のみを練習し、実際に使用して降りることはしないでください。
- ガス、水、電気などのユーティリティの遮断箇所を見つけます。
 - 各種のユーティリティを遮断する方法を確認します。ユーティリティを遮断する方法の写真については、以下を参照してください。

- 重要: ガス漏れが疑われる場合は、メーターでガスを遮断してください。専門の技術師のみがガスを再び開栓することができます。

